

具足山妙覚寺は新町頭に有、法華宗にして、開基は日実上人なり。楼門の金剛力士は弘法大師の作なり。祖師堂には日蓮日朗日像三師の像を安置す。「此堂は飛驒の工み造立にして恰好比類なし、諸堂建立の規矩とす」花芳塔には日蓮自筆の法華経を収む、紫印金の曼荼羅角龍の曼荼羅は共に日蓮の筆にして当寺の什宝なり。「此寺いにしへは衣棚二条の南にあり、今妙覚寺町といふ。天正年中秀吉公の命によつて此地にうつす。又当寺に画工狩野古法眼元信其外狩野家数代の墓あり」

